

Kansai Life Science Accelerator Program (KLSAP) 2026年度 E-Phase 実施概要 & 参加者募集

あなたの、
ライフサイエンスの挑戦が、
世界の未来を変える。

KLSAPは、起業前から海外展開までを一貫サポートする
アクセラレータープログラムです。



May 2026

- KLSAPについて
 - プログラムの概要
 - 過去6回の実績
 - KLSAP2025からのプログラム拡充
- KLSAP2025の開催実績
 - 2025年9月12日開催 KLSAP2025ピッチイベント@神戸
 - 2025年10月～2026年2月 アドバイザリープログラム
 - 2026年3月6日開催 KLSAP2025報告会
- KLSAP2026について
 - プログラムの概要
 - 参加者募集について

- KLSAPについて
 - プログラムの概要
 - 過去6回の実績
 - KLSAP2025からのプログラム拡充
- KLSAP2025の開催実績
 - 2025年9月12日開催 KLSAP2025ピッチイベント@神戸
 - 2025年10月～2026年2月 アドバイザリープログラム
 - 2026年3月6日開催 KLSAP2025報告会
- KLSAP2026について
 - プログラムの概要
 - 参加者募集について

Kansai Life Science Accelerator Program (KLSAP)について

Kansai Life Science Accelerator Program (KLSAP)はライフサイエンス分野の起業家・経営者を育成・支援し、関西のスタートアップエコシステムに資することを目的として、神戸市、神戸医療産業都市推進機構、バイエル薬品株式会社、シスメックス株式会社、京都大学医学研究科「医学領域」産学連携推進機構が協働で2020年に開始したアクセラレータープログラム。

USのアクセラレーターと協力し、日本のスタートアップへのアドバイザー、そしてプログラムのClosingとしてDemo DayでUSの投資家や事業会社に向けてピッチをする機会を提供してきた



アクセラレータープログラム参加企業(2024年度:3社)を選考するためのピッチイベントを9月13日に開催



オンラインメンタリングセッション(10~12月)およびデモデイ(1月)をUSで開催

<KLSAPファイナリスト>



KLSAP2020



KLSAP2021



KLSAP2022



KLSAP2023



KLSAP2024

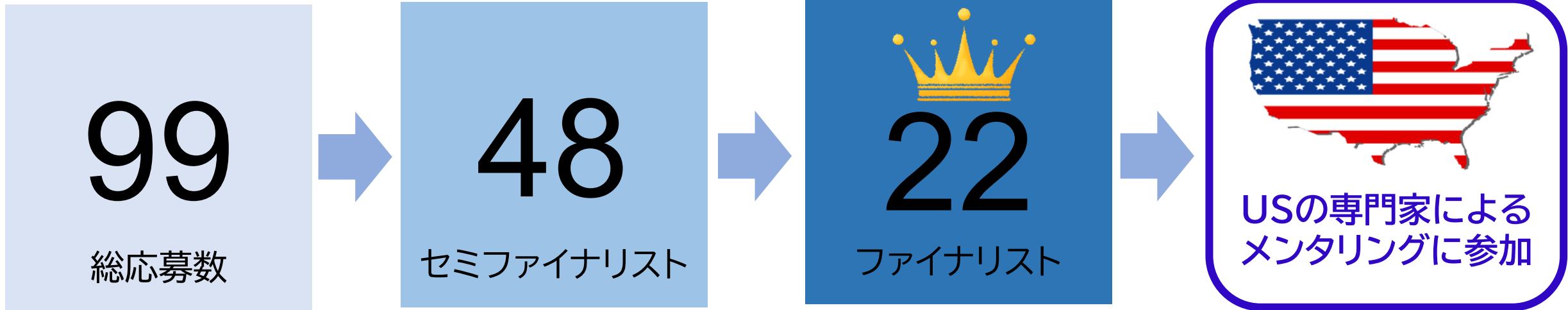


KLSAP2025



KLSAP 6年間の実績(2020-2025)

2022年～2025年の6年間で計22社がUSの専門家によるオンラインメンタリングセッションに参加しKLSAPをUS(海外)展開の足掛かりとした。



Fiscal Year	# of Applicants
KLSAP2020	14
KLSAP2021	7
KLSAP2022	28
KLSAP2023	18
KLSAP2024	20
KLSAP2025	12



リンクメッド株式会社（2022年7月起業）

LM リンクメッド株式会社

<https://lingmed.co.jp/>



代表取締役社長 吉井 幸恵

放射性医薬品による革新的な「見える」がん治療

➤ KLSAP2024のファイナリスト、アクセラレータープログラムに参加



【事業概要】

- 放射性同位体 ^{64}Cu を活用したがんの診断・治療薬の開発。
- ^{64}Cu は、がん細胞のDNAを高エネルギーで攻撃できる特性を持つことから、PET診断と組み合わせることで「見ながら治療」が可能となる
- ^{64}Cu -ATSM(LM001)は、再発・難治性悪性神経膠腫を対象とした第III相臨床試験が進行中。
- 千葉市内に ^{64}Cu 製造工場を建設中

【資金調達状況】

- 2023年12月
- 2025年4月

シリーズAラウンドで6.8億円を調達(総額9.3億円)

シリーズBラウンドのセカンド・サードラウンドで20.5億円を調達

シリーズB全体での調達額は35.5億円、累計調達額は約47億円

主な投資家: 慶應イノベーション・イニシアティブ、JICベンチャー・グロース・インベストメント株式会社、三菱UFJライフサイエンス等

レグセル株式会社（2022年7月起業）



<https://regcellbio.com/>



CEO Michael McCuller

制御性T細胞による新たな免疫系制御技術

- KLSAP2023のファイナリスト、アクセラレータープログラムに参加



【事業概要】

- 大阪大学発。
- 制御性T細胞(Treg細胞)を活用した免疫療法の開発
- 抗原特異的なTreg細胞を患者から採取し、これを変換して患者に投与する「Treg細胞療法」の技術を有す

【最近の活動状況】

2025年3月 シードラウンドで約68.4億円(AMED助成金含む)の資金調達を実施
2025年4月 米国サンフランシスコに本社を移転

- GeneFab社(米国・アラメダに拠点を持つ次世代の細胞および遺伝子治療に特化した受託研究開発・製造機関(CRDMO))と連携しヒト臨床試験実施の準備中

- KLSAPについて
 - プログラムの概要
 - 過去6回の実績
 - KLSAP2025からのプログラム拡充
- KLSAP2025の開催実績
 - 2025年9月12日開催 KLSAP2025ピッチイベント@神戸
 - 2025年10月～2026年2月 アドバイザリープログラム
 - 2026年3月6日開催 KLSAP2025報告会
- KLSAP2026について
 - プログラムの概要
 - 参加者募集について

神戸医療産業都市は日本のスタートアップの皆さまを応援します



<KLSAP>

E-Phase

募集・審査

ファイナリスト

メンタリング
プログラム

ピッチ

A-Phase

募集・審査

メンタリング
プログラム

セミファイナリスト

R-Phase

(KLSAPメンバー(セミファイナリスト)は5年間)

神戸大学
「バイオものづくり共創拠点」

- ・基礎研究から企業育成までを促進
- ・延床面積:約3,000㎡
- ・着工年月:2023年12月
- ・営業開始:2025年(予定)

大和ハウス工業(株)による
レンタルラボ施設

- ・BSL2対応ウェットラボ施設
- ・延床面積:約8,000㎡(予定)
- ・着工年月:2025年7月(予定)
- ・営業開始:2026年11月(予定)

三菱商事都市開発(株)によるレンタル
ラボ施設の開発

- ・ウェットラボを中心とした施設
- ・延床面積:約12,000㎡(予定)
- ・着工年月:2026年7月(予定)
- ・営業開始:2027年11月(予定)

KBIC/iPark連携覚書締結(2024/1)

KBIC進出企業
神戸市企業

KBIC スタートアップエコシステム



神戸医療産業都市推進機構の各領域
専任コーディネーターによる伴走支援

KLSAPアドバイザー、MEDISOとの
連携による専門的な支援



Consulting
regulatory affairs
Outstanding expertized
advice based on
longtime reliable experience



PMDA戦略相談連携センターや
KBICの臨床試験・研究環境

知財・特許支援(INPIT KANSAI)
法律支援(TMI法律事務所)



KBICに集うVC・事業会社・ス
タートアップの国内外での強固な
ネットワーク

・参考:VC・CVCネットワーク
国内 46社 80名
海外 25社 30名 (2025/3)



スタートアップ起業へ向けた多岐
に渡る具体的な支援

- ・資金調達
- ・バックオフィス
- ・人材育成・CEO人材マッチング
- ・インフラ支援
(レンタルラボ・オフィス)
- ・各種助成制度



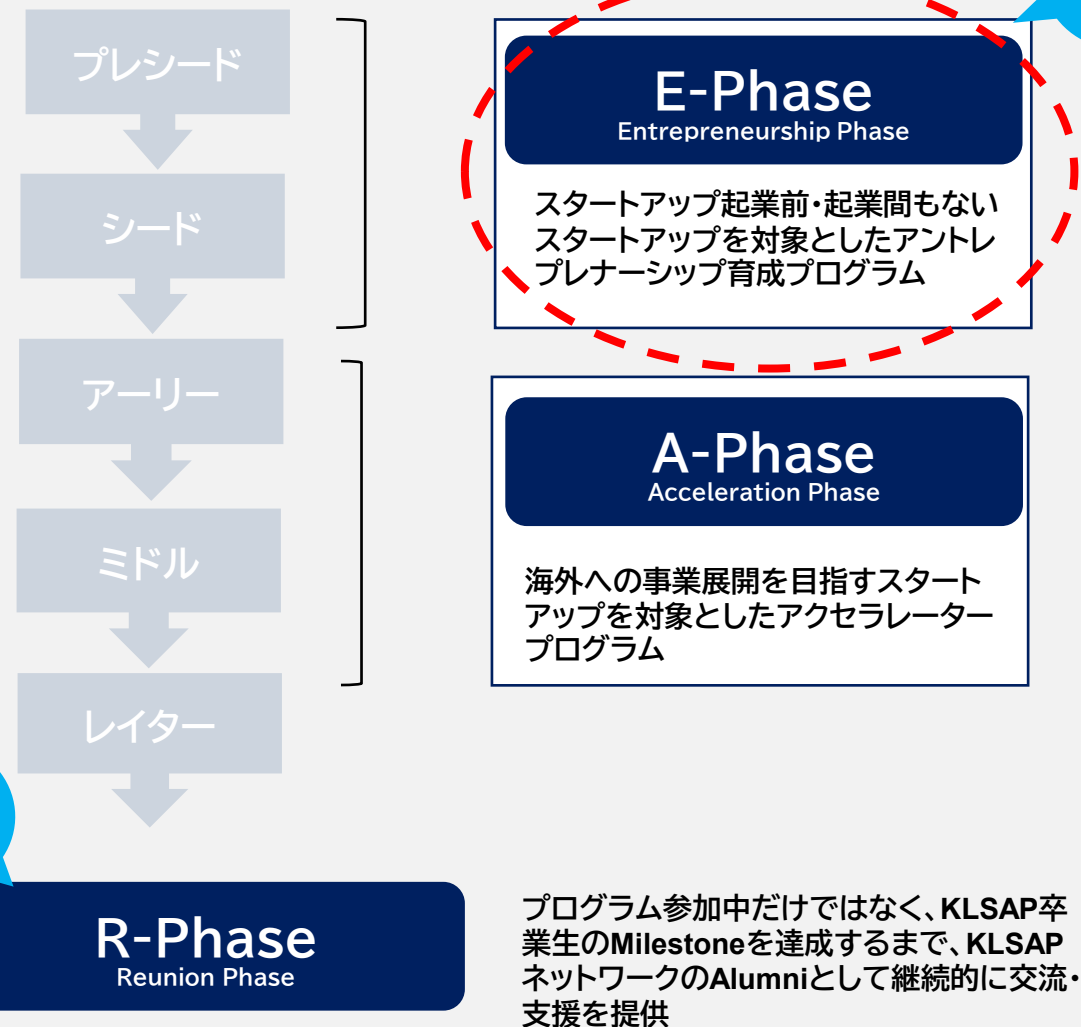
再生医療(Cell & Gene
Therapy)領域エコシステム

- ・約50の企業・研究期間が集積
- ・再生医療勉強会
- ・再生医療産業化フォーラム

KLSAP2025から新たなフェーズへ

- KLSAPはアーリーからミドルステージの海外展開を目指すスタートアップに対して複数の米国のライフサイエンス専門家が各参加企業の専属アドバイザーとして選任され、それぞれのスタートアップ企業が持つ課題に対して実務経験に基づいた約10週間のメンタリングを行う。これまで参加したスタートアップは本プログラムをきっかけとして海外オフィスの設置やグローバル臨床試験準備等着実に事業を展開してきた
- KLSAP2025からはプログラムを更に拡大し、起業前・起業直後のスタートアップ等よりアーリーなステージの支援を目的としたEntrepreneurship Phase (E-Phase)を新設し、プレシード・シード・アーリーからミドルステージまで一貫した支援プログラムを提供する
- また、Reunion Phase (R-Phase)として、スタートアップが次のマイルストーンを達成することを見据え、プログラム卒業生に対してKBICライフサイエンスアドバイザー制の活用を中心とした継続支援を提供する
- 医療イノベーションの社会実装を目指すライフサイエンス領域の起業家・研究者、そして今後海外展開を目指すスタートアップの皆様目標達成に向けてKLSAPが強力にサポートする

ステージに応じて2種類のプログラムを用意



～ KLSAP 5つの特徴 ～

- 1 多様な専門家によるカスタメイドのアドバイザリー
- 2 投資家や事業会社との交流の機会
- 3 スタートアップのステージにあったプログラムコンテンツ
- 4 KLSAP Alumni(卒業生)のネットワーク
- 5 KBICライフサイエンスアドバイザーによる継続的サポート

KLSAP2025全体スケジュール



2025							2026				
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月



KSLAP2025開催実績： 9/12 KLSAP2025 ピッチイベント



KLSAP
KANSAI Life Science Accelerator Program

【速報結果】

- 現地参加者 119人
 <内訳>

スタートアップ・研究者	25名
VC・CVC・金融機関	24名
事業会社	19名
KLSAPゴールドスポンサー	12名
大学(URA)	10名
その他・スタッフ	29名
- オンライン参加者 78人



会場の様子

ニュースリリース：
英語版 9/19

<https://www.fbri-kobe.org/kbic/english/pressrelease/2025-09-19/>

日本語版 9/26

https://www.fbri-kobe.org/upload/view.php?news_id=1415&type=main

【審査結果】

E-Phase	関西医科大学 大学院医学研究科イノベーション再生医学 研究教授 服部 文幸 氏 「指先再生医療の提供」
	京都大学 iPS 細胞研究所 増殖分化機構研究部門吉田研究室 特定助教 舟越 俊介 氏 「ヒトiPS細胞由来3次元成熟心臓組織を用いた心臓病創薬事業」
	滋賀医科大学 神経難病研究センター センター長・教授 石垣 診祐 氏 「タウアイソフォーム比率を修正する持続性に優れた核酸医薬を用いた進行性核上性麻痺(PSP)の治療薬開発」
A-Phase	株式会社 iXgene 「Building a New Cell Therapy for Cancers-Overcome treatment resistant cancers - (https://www.ixgene.com/en/)」
	C-Biomex Co., Ltd. 「Highly Differentiated Peptide Ligand Radiotherapy -Enabling better radiotherapy with differentiated targeting peptides」 (https://www.cbiomex.com/en)
	GeneMedicine Co., Ltd. 「Unlocking \$140B Market with Needle-Free Brain Delivery Platform」(https://www.gene-medicine.com/)



ピッチ会場の様子



E-Phaseファイナリスト3者



A-Phaseファイナリスト3社



スポンサー、審査員と

KSLAP2025開催実績： E-Phase アドバイザリーセッション



No	応募者氏名	応募者所属	応募者職名	シーズの名称
1	石垣 診祐	滋賀医科大学神経難病研究センター	センター長・教授	持続性に優れた核酸医薬を用いた神経変性疾患の疾患修飾薬開発
2	舟越 俊介	京都大学iPS細胞研究所増殖分化機構研究部門吉田研究室	特定助教	ヒトiPS由来3次元心臓組織による創薬・毒性予測プラットフォームの開発
3	服部 文幸	関西医科大学大学院医学研究科イノベーション再生医学	研究教授	ヒトiPS細胞を用いた指先の再生医療

事前アンケートにより
研究者からのニーズを
ヒアリング

KLSAP事務局にて5回
のアドバイザリーセッ
ションのアドバイザー
選定

アドバイザリー（オン
ライン面談）実施

KLSAP事務局にて面
談メモ作成、参加者に
共有

計5回のアドバイザ
リーの後Wrap-up面談
実施

KLSAP2025報告会 &
交流会にて発表

● 研究助成金

- ・ 公益財団法人中谷財団の協賛により、審査を経て選出されたファイナリスト3名に対し、100万円ずつ付与
- ・ ファイナリストは各々の事業推進、検証、研究開発活動等に活用(例: プロトタイプ開発、実証実験、外部委託、調査・分析、起業時の資本金、関連イベントやカンファレンスへの参加費等)

KSLAP2025開催実績： E-Phase アドバイザリーセッション



- ファイナリスト3者からのフィードバック(ヒアリングより一部抜粋)

項目	ファイナリストからのフィードバック
プログラム全体の感想	<ul style="list-style-type: none">多様な立場の専門家からの意見が非常に有益であった視点の違いや意思決定の多様性を理解し、自身の判断軸を確立することができた研究段階が非常にアーリーであったことに対する課題認識についてアドバイスがいただけたメンタリング内容を今後の資金調達に活かす意向である事業課題および市場ニーズの明確化ができた実現性の高い事業戦略の構築に資するアドバイスをいただけた規制・資金調達に関する理解が深化したプログラムを通して投資家および事業会社との関係構築ができた
起業計画の進捗、今後についてのコメント等	<ul style="list-style-type: none">英語ピッチにおける言語面の課題(実践的英語力・現地対応力)を認識したピッチ用英語力強化などの教育プログラムへのニーズを認識できた現時点では起業は尚早との助言を踏まえ、研究の進展および追加資金確保を優先することが明確となった(適切なタイミングでの起業を検討中)
研究開発助成金制度に対する評価	<ul style="list-style-type: none">使途自由度の高さを高く評価する民間助成金の重要性を実感した資本金として活用可能な資金として高く評価する起業を見据えた資金としての意義を認識できたStem Cell分野では研究費が高額になりやすく、通常は数千万円規模の資金が必要、一方で、本助成金のように用途制限がない資金は、ラボ運営費等へ柔軟に充当でき、有用性が高い

KSLAP2025開催実績： 3/6(金)KLSAP報告会 & 交流会開催



● 開催の目的

昨年、KLSAP2024のプログラム終了後に開催したイベントでは、過去5回開催でファイナリストとして選考されたスタートアップをお招きし、KLSAPの「同窓会」の位置づけとするイベントを開催した。

今回はE-Phase、A-Phaseのファイナリスト合計6名の成果報告の機会に加えて、政府機関(経済産業省、厚生労働省、AMED等)、支援機関、アカデミア、VC・CVC、事業会社を招き、日本のスタートアップエコシステムを構成する主要プレイヤーとスタートアップとのネットワーキングの場を提供した。

● イベント概要

開催日： 2026年3月6日(金) 13:00~18:30
開催場所： 神戸商工会議所会館 2F 神商ホール
住所： 神戸市中央区港島中町6丁目1
開催形式： オンサイト
言語： 日本語 ※一部英語でのピッチ有り



神戸商工会議所会館

※会場の別室にてMEDISO出前相談@神戸を実施。

相談者：

滋賀医科大学 神経難病研究センター センター長・教授 石垣 診祐先生
徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学分野 講師 藤田 浩司先生
エピストラ株式会社 小澤 陽介氏
株式会社VC Cell Therapy 鳴川 晃生氏

プログラム

- 13:00-13:05 開会挨拶
公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 理事長 成宮 周
- 13:05-13:10 KLSAP2025年度活動報告
- 13:10-14:20 KLSAP2025採択者による発表-プログラムの感想・成果
KLSAP2025 E-Phase / KLSAP2025 A-Phase
- 14:20-14:35 休憩
- 14:35-15:45 スタートアップコミュニティ団体による講演
「政府から見た日本のライフサイエンススタートアップ海外展開の現状と課題」
経済産業省 商務・サービスグループ 生物化学産業課 課長補佐 岩淵 雄太
「厚生労働省「医療系ベンチャー・トータルサポート事業(MEDISO)」の紹介」
株式会社三菱総合研究所/MEDISO事務局 チーフプロジェクトマネージャー 川上 明彦
「大学における産学連携の取り組み：イノベーションをはぐくむ研究エコシステムの構築に向けて」
国立大学法人京都大学 成長戦略本部 特定教授 鈴木 忍
「AMED 創業ベンチャーエコシステム強化事業の全体像とこれまでの成果」
AMED 創業エコシステム推進事業部 創業エコシステム推進事業課 調査役 諸岡浩平
- 15:45-16:00 研究シーズ発表
- 16:00-16:15 休憩
- 16:15-17:20 座談会
「政策・支援・ネットワークで加速する日本のライフサイエンススタートアップ海外展開」
モデレーター：
株式会社神戸大学キャピタル 代表取締役 水原 善史
パネリスト：
セライドセラピューティクス株式会社 取締役 COO & CFO 井上 雄介
ユナイテッド・イムニティ株式会社 創業科学者 & チーフテクノロジーオフィサー 原田 直純
バイエル薬品株式会社 執行役員 事業開発本部長 風間 信宏
Johnson & Johnson, External Scientific Innovation APAC, Senior Director 楠 淳
ANベンチャーパートナーズ シニア・プリンシパル 島田 淳司
JIC ベンチャー・グロス・インベストメンツ株式会社 ベンチャーキャピタリスト 宇留野 義治
- 17:20-17:25 KLSAP2026年度企画について
- 17:25-17:30 閉会挨拶
神戸市 企画調整局局長(医療産業担当) 森 浩三
- 17:30-18:30 ネットワーキング

KSLAP2025開催実績： 3/6(金)KLSAP報告会 & 交流会開催



- 参加者 **139名**
- スタートアップ 19名
- 研究者・シーズホルダー 14名
- VC・CVC 21名
- 事業会社 26名
- KLSAPスポンサー 15名
- FBRI・神戸市 20名
- その他 24名



会場の様子



E-Phaseファイナリストの発表



A-Phaseファイナリストの発表



経済産業省岩淵氏の講演



AMED諸岡氏の講演



京都大学鈴木先生の講演



MEDISO川上氏の講演



パネルディスカッション



ネットワーキング

- KLSAPについて
 - プログラムの概要
 - 過去6回の実績
 - KLSAP2025からのプログラム拡充

- KLSAP2025の開催実績
 - 2025年9月12日開催 KLSAP2025ピッチイベント@神戸
 - 2025年10月～2026年2月 アドバイザリープログラム
 - 2026年3月6日開催 KLSAP2025報告会

- KLSAP2026について
 - プログラムの概要
 - 参加者募集について

あなたの、
ライフサイエンスの挑戦が、
世界の未来を変える。

KLSAPIは、起業前から海外展開までを一貫サポートする
アクセラレータープログラムです。



Kansai Life Science Accelerator Program 2026 Entrepreneurship Phase (E-Phase)

KLSAP Entrepreneurship Phase(E-Phase)の概要



医療領域(創薬、医療機器、再生医療、ヘルスケア、研究ツール等)の技術シーズを発掘し、起業や事業化へ向けた戦略立案を支援

項目	内容
目的	<ul style="list-style-type: none">医療・健康関係のリアルテック領域(創薬、医療機器、再生医療、ヘルスケア、研究ツール等)の技術シーズを発掘し、スタートアップの起業や事業化へ向けた戦略立案を支援する起業前の研究者や起業後間もないスタートアップがKBICのネットワークの投資家(VC・CVC)や事業会社等との交流を促進する
対象	<ul style="list-style-type: none">研究成果を社会に活かし、事業化へ向けたネットワーク参画を目指す全国の研究者、大学生・大学院生、スタートアップ企業等起業直前の研究者～起業して間もないスタートアップ公的資金の調達～VCから資金調達をする前までのステージのスタートアップ対象領域: ライフサイエンス領域(創薬、医療機器、再生医療、ヘルスケア、研究ツール等)の技術シーズ技術分野: 再生医療、創薬/バイオ、診断薬、医療機器、デジタルヘルス 等
概要	<ul style="list-style-type: none">起業前の研究者や起業後間もないスタートアップの申し込み受付書類審査によりセミファイナリスト選定(選定数:10件程度)主催者(神戸医療産業都市推進機構)と審査員との1:1面談(研究発表会に向けての準備)セミファイナリストが研究発表会にてプレゼンテーション→審査によりファイナリスト採択(採択数:3件程度)担当アドバイザーの選定KBICライフサイエンスアドバイザーによるオンライン個別相談及びピッチブラッシュアップデモデイでの成果報告会KLSAP卒業生としてKLSAPネットワークと交流
ゴール	<ul style="list-style-type: none">KLSAPネットワークを活用したスタートアップ起業、事業化及び社会実装への推進ベンチャーキャピタルや事業会社への受容性のある事業化戦略やビジネスプランの作成及びプレゼンテーション

KLSAPは神戸医療産業都市推進機構と神戸市が主催するスタートアップの事業化支援を目的としたプログラムです。神戸医療産業都市(KBIC)の研究環境をベースとし、神戸医療産業都市推進機構の専任コーディネーターの伴走支援のもと、参加スタートアップを全面的にサポートします。



プログラムのメリット・特典



▶プログラム内容

- ◆KBICライフサイエンスアドバイザーによるカスタマイズのアドバイザリー(基本的にWeb開催)
 - 採択チーム社に対しアドバイザーとのDiscussionの機会を設定
 - 1h/回、計5回シリーズで実施
 - Discussionテーマ(例):事業戦略・計画、資本政策・資金調達、法務、知財、薬事、臨床、マーケティング戦略、パートナーリング・アライアンス、グローバル戦略等
- ◆外部有識者を交えた壁打ち/レビューセッションでの発表
- ◆発表資料作成指導、発表指導

▶起業支援

- ◆起業に際するバックオフィスサポート(メニュー紹介・費用補助*)
 - バックオフィスサポート業者の紹介・費用補助*
- ◆起業家とのマッチング(オプション)
 - 起業家(スタートアップのCEO人材)の紹介
- ◆神戸医療産業都市(KBIC)のスタートアップエコシステムへのアクセス
 - KBICの研究環境の紹介、スタートアップ支援メニューの紹介

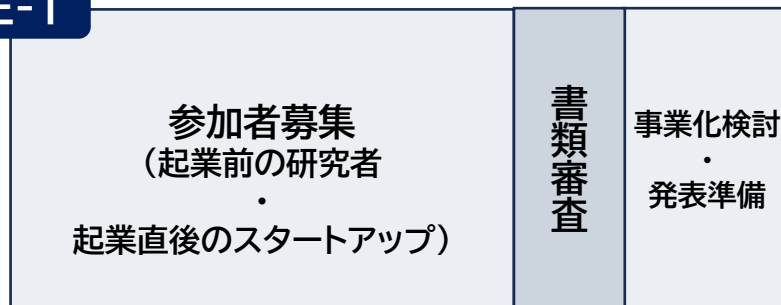
▶ベネフィット(研究発表会採択3チーム)

- ◆公益財団法人中谷財団の協賛により、審査を経て選出されたファイナリスト3チームに対し、各100万付与

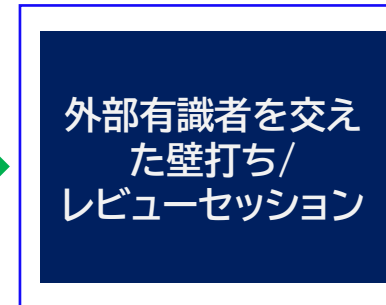
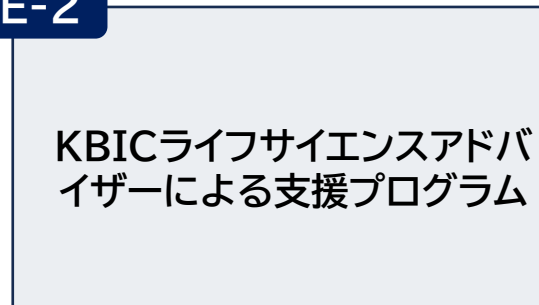
E-Phase プログラムアウトライン



E-1



E-2



対象領域:

- 医療領域(創薬、医療機器、再生医療、ヘルスケア、研究ツール等)の技術シーズ

対象者:

- 研究成果を社会に活かしたり、事業化へ向けたネットワーク参画を目指す全国の研究者、大学生・大学院生、スタートアップ企業等
- 起業直前の研究者～起業して間もないスタートアップ
- 公的資金の調達～VCから資金調達をする前までのステージ

書類審査:

新規性、実現可能性、事業性、プランに対する情熱などを参考とした書類審査を行い、10者程度のセミファイナリストを選定

研究発表会参加準備:

発表者にて資料作成等研究発表会参加に向けて準備を進める

- 事業計画や事業戦略立案
- 知財強化
- 発表スライド作成
- 発表指導

支援対象者選定:

- 研究発表会にて発表
- 審査員によりファイナリスト3者程度選定
- 副賞100万円受賞者選定
- 支援サービスの紹介

1. スタートアップアドバイスセッション

アドバイザーとのDiscussion

- 1h/回、アドバイザー 1~2人/回/社、計5回実施

2. ピッチ指導

1h/回、2回

- 発表資料およびプレゼンテーションの練習、指導

外部有識者を交えた壁打ち/レビューセッション

KLSAP2026 E-Phase募集要項を必ずご確認ください。

【募集期間】

- KLSAP2026 E-Phase参加者募集期間： 2026年5/29(金)～6/26(金)

【応募条件】

- シーズを利用したスタートアップ企業設立に意欲があり、研究成果の社会還元を目指している起業前の研究者・起業後間もないスタートアップ
- 本プログラムに採択され、ライフサイエンス専門家によるアドバイザリーの提供を求めている起業前の研究者・起業後間もないスタートアップ
- KBICの投資家(VC・CVC)、事業会社、グローバルネットワークへのアクセスを希望する起業前の研究者・起業後間もないスタートアップ

【応募資格】

- 過去にKLSAPに採択された個人・企業の場合でもお申込みいただけます

【審査の流れ】

- 一次審査
 - ・ お申込み資料を審査員にてレビュー
 - ・ 審査会にてセミファイナリスト10者程度選定
- 二次審査
 - ・ 9月に神戸で開催する研究発表会でセミファイナリストが発表し、審査によりファイナリスト3者程度採択

E-Phase 応募方法



他のプログラムや助成金・補助金申請時の申請書をそのままご提出いただくことも可能です！

所定の申請書に必要事項を記入し、お申込みフォームから送信してください。

【申請書】

下記の項目についてご記載ください。

- ①代表者・研究者・チームの紹介
- ②顧客の課題
- ③課題の解決策
- ④技術・製品やサービスの概要・特徴
- ⑤開発のステージ
- ⑥知財の状況
- ⑦市場規模・マーケット分析
- ⑧競合分析(優位性)
- ⑨ビジネスモデル(検討が進んでいる場合記載ください)
- ⑩事業計画・マイルストーン(検討が進んでいる場合記載ください)
- ⑪スタートアップ設立に関して
- ⑫その他

※申請書の全項目に関して必ずご記載ください。図表など使用したい場合は別途パワーポイントのプレゼンテーションスライドを補足資料としてご提出ください。

【お申込みフォーム】

URL

※お申込みフォームの設問に記入し、ワードの申請書、その他補足資料をアップロードしてご提出ください。

申請締め切り: 令和8年6月26日(金)17時

あなたの、
ライフサイエンスの挑戦が、
世界の未来を変える。

KLSAPIは、起業前から海外展開までを一貫サポートする
アクセラレータープログラムです。

Kansai Life Science Accelerator Program Application Form / 参加申込フォーム

B I U

Please fill out in English. (For Japanese participants, please also fill it out in Japanese.)
英語でご記入ください。(日本の参加チームは、お手数ですが日本語でのご記入もお願いいたします。)

日本参加チームの記入例⇒ Minatojima Bio, Inc. / 株式会社ミナトジマバイオ

Company name or affiliation / 会社名 (法人の場合) 又はご所属 *

短文回答

Company URL / 会社URL

短文回答

Name / 申込者氏名 *

申込情報確認
審査員共有

申込情報レビュー
スコアカード入力・事務局に提出

スコア集計
セミファイナリスト選定

結果通達
フィードバック

選考方法

- **一次選考**
 - ・ 全応募者の申請書類を審査員にてレビューし、審査会にてセミファイナリスト(10者程度)を選定する
 - ・ 選定結果をKLSAP事務局よりお申込者に通知。
 - ・ セミファイナリスト(10者程度)に選定された研究者・スタートアップは9月に神戸で開催するピッチコンテストにてご発表いただき、ファイナリスト3者程度を採択
- **二次選考**
 - ・ セミファイナリスト(10者程度)に選定された研究者・スタートアップは研究発表会にてプレゼンテーション。審査員によりファイナリスト3者程度を採択。
- **審査方法**
 - ・ 審査員にてお申込みフォームをレビューし、スコアカードに記載。全審査員のスコアを集計する。
 - ・ 審査員による審査会を開催し、セミファイナリスト10者程度を選定する。
 - ・ 採択結果をお申込者全員に連絡。不採択者に関しては審査員によるフィードバックも参考として共有。

審査基準

- **社会に対するインパクト**
 - ・ 顧客や社会の課題やニーズを的確に把握し、事業目的や内容が課題解決に資するものであるか
- **研究内容の実現性**
 - ・ 課題を解決するための事業の目的と内容、解決手段が明確であるか
 - ・ 事業化に向けての適切なプラン・ステップ・マイルストーンが設定されているか
- **事業性・収益性**
 - ・ 事業化のプランが明確で実現性を有するか
 - ・ 顧客の設定、顧客のニーズ・課題解決に対応する評価ポイントが考慮されているか
- **新規性・優位性**
 - ・ 既存の他社製品やサービスとの比較検討がされているか
 - ・ 技術面・事業面・コスト面・機能面での優位性が明確であるか
- **市場性・将来性**
 - ・ グローバル展開の可能性が見出されるか
 - ・ 十分な市場規模が確認できているか
 - ・ 市場の将来的な成長が見込まれるか
- **実施体制・起業の妥当性**
 - ・ 事業化・事業展開するための実施体制や体制を整備する計画が明確であるか

E-Phase セミファイナリスト選定後の流れ



日程	内容
7/27 (月) 週	応募者への結果通知
8/3 (月) ~8/21 (金)	審査員との面談
9/11 (金)	KLSAP2026研究発表会@神戸 (ファイナリスト3者選考)
~ 9月末	ファイナリストからのニーズヒアリング面談
10月~翌年2月	<ul style="list-style-type: none">オンラインアドバイザーセッション (個別相談)ピッチブラッシュアップ
翌年2月後半	外部有識者を交えた壁打ち/レビューセッション

<https://www.fbri-kobe.org/kbic/klsap/>

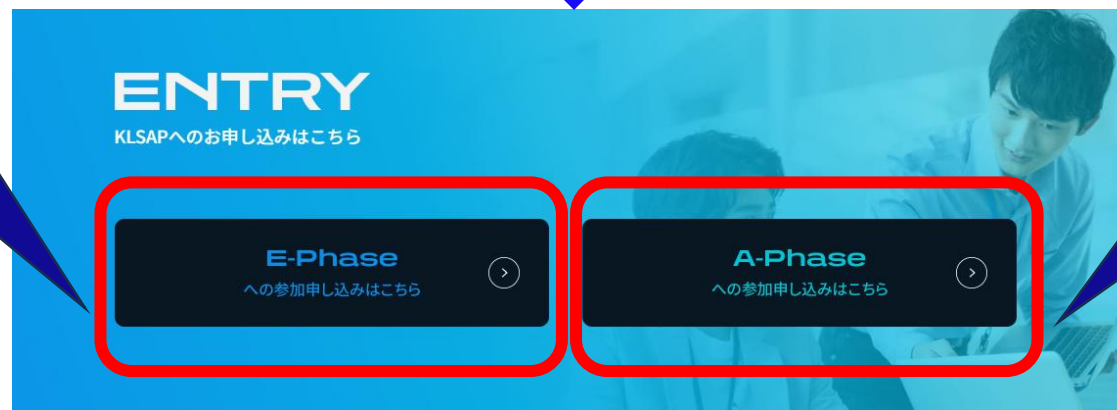
スタートアップ起業前・起業間
もないスタートアップの皆さま



海外への事業展開を目指すス
タートアップの皆さま



E-Phaseのお申込み



A-Phaseのお申込み

ライフサイエンススタートアップ
海外展開支援
プログラム

KLSAP

あなたの、 ライフサイエンスの挑戦を、 世界基準へ

KLSAPは、起業前から海外展開までを一貫サポートする
アクセラレータープログラムです



Please contact us !

医療イノベーションの社会実装を目指すライフサイエンス領域の起業家・研究者、そして今後海外展開を目指すスタートアップの皆様のマイルストーン達成に向けてKLSAPが強力にサポートします！

小池 晴彦
Haruhiko Koike Ph.D.
Group Leader
Senior Coordinator



h-koike@fbri.org

小林 圭以子
Keiko Kobayashi
Business Strategies,
Head of International
Ecosystem Development
Senior Coordinator



k-kobayashi@fbri.org

十亀 祥久
Yoshihisa Sogame Ph.D.
Senior Coordinator



y-sogame@fbri.org

Thank you for your kind attention.



Foundation for Biomedical Research and Innovation at Kobe